

# ボールの特性レポート

## BALL REPORT



ボール名 <b>アブソリューション・ハヤブサ</b>	投球者 <b>徳江 和則</b>	センター <b>平和島スターボウル</b>
RG <b>2.630</b>	$\Delta$ RG <b>0.011</b>	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール

**テストボール：アブソリューション・ハヤブサ**

フレアーの幅  インチ

PAPからピンとの距離  **4** インチ

表面加工  
 箱出し状態  
 加工  
 ペーパー  
 ポリッシュ  
 研磨剤

番

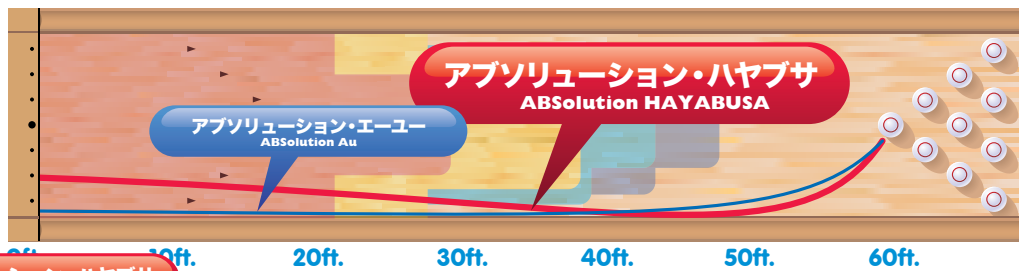
**比較対照ボール：アブソリューション・エーユー**

フレアーの幅  インチ

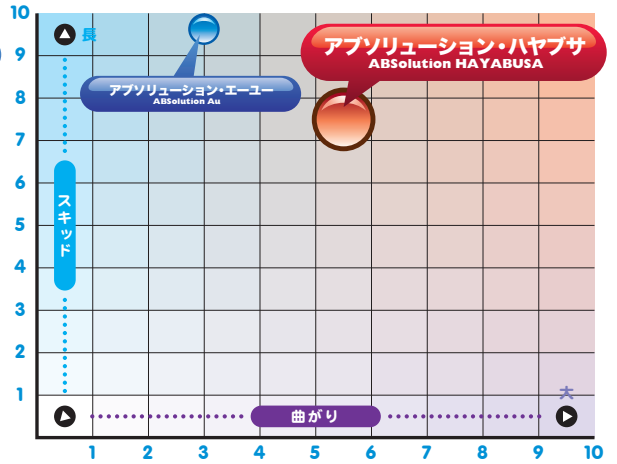
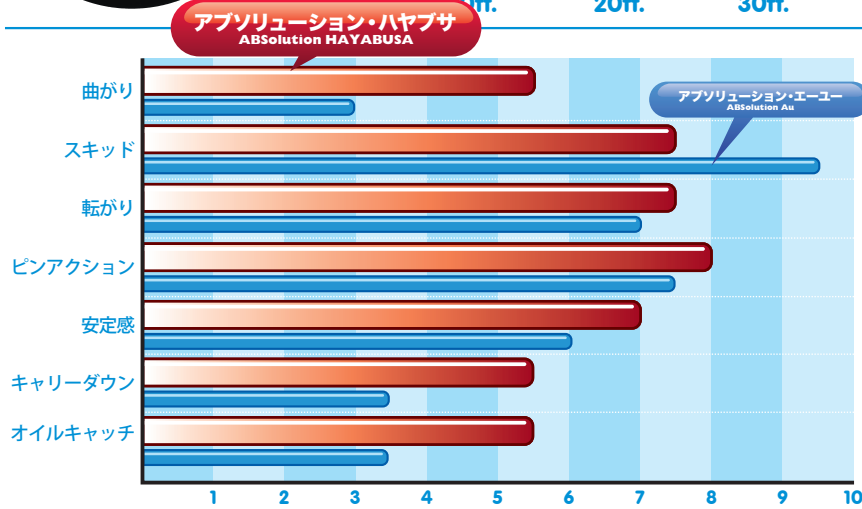
PAPからピンとの距離  **4** インチ

表面加工  
 箱出し状態  
 加工  
 ペーパー  
 ポリッシュ  
 研磨剤

番



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



### ボールの評価

走り”=アブソリューションという代名詞に漏れる事なく、今回のHAYABUSAも徹底的にミディアムライト以下のコンディションに標準を合わせ、作り作り上げました。

今回HAYABUSAの開発コンセプトは前回発売されたAUよりも使用できる領域を増やすことと同時に、ネーミングに謳われている「速い翼」の”隼”のように爽快なスキッド感と確保しながら「飛翔しながら獲物を捕らえる」反応の良いリアクションを目指しました。我々開発スタッフは”隼”のイメージを実現させるためにパフォーマンスの殆どを確定させるカバーストックのテストを幾度となく繰り返し、今までアブソリューションシリーズで最もニーズの高かったアブソリューション マツハのカバーストックをベースに新たなるケミカルを混入。ハイスpek的なコア形状をHAYABUSA用に $\Delta$ RGを0.011まで削ぎ落とし、#2000アブラロン+#10,000ポリッシュ仕上げでエクスプレスの直進力と新たなるケミカルによるドライゾーンでの反応、コア形状におけるバックエンドリアクションを得ることができました。

エクスプレス当時と違うものはリアクションはもちろんですが、ABSが打ち出している衝撃吸収システムが飛躍的に進歩を遂げており、曲がるボール曲がらないボールすべてにおいてピンアクションが期待できる仕上がりになっています。このHAYABUSAにも採用されており、曲がり少ないボールに見られるピンアクションの悪さもなく仕上げられています。

### 特記事項

”隼”のような速さを誇るスキッド感と獲物を捕らえるようなイメージのメリハリのあるバックエンドリアクション。大会等の後半やスピードが不足している女性の方には是非使用して頂きたいボールです。